

ふれあい看護体験を開催

2019年7月30日、8月6日の2日間、佐野厚生総合病院にて『ふれあい看護体験』を開催し、県内の高校生33名が参加しました。

体温や血圧測定、車椅子やストレッチャーでの搬送介助、救急センターや手術室、沐浴見学などを行いました。

この『ふれあい看護体験』を通して、学生たちからは、

- 看護の仕事に魅力を感じ、より知識を深めたいと強く思った。
- 貴重な体験ができ、看護師になりたいという気持ちが一層高まった。
- 看護師さんが気さくで話しかけやすかった。
- 医療の現場は、何人もの人が連携し成り立っていることがよくわかった。
- 手術室や救急センターなど、普段入れないところを見ることができて嬉しかった。

などの感想が聞かれました。

当院でのこの体験をきっかけに、一人でも多くの看護師が育ってほしいと思います。一緒に働ける日を心より楽しみにしています。



